

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2017年4月1日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: フロリダ州立大学 現地言語: Florida State University
留学期間	2016年7月～2017年1月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年1月30日
明治大学卒業予定年	2019年3月

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	5,300	600,000 円	プログラムの費用です。
宿舍費	2,350	250,000 円	
食費	445	50,000 円	自炊なので人によって違います。
渡航旅費	2,210	250,000 円	
その他	2,650	300,000 円	プログラム終了後の旅行代
合計	12,955	1,450,000 円	

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	大学の寮 / インターンシップ先の寮
2)部屋の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 6)
3)住居を探した方法:	ディズニーからあらかじめ寮の種類を提示され、その中から前回の参加者の意見を参考にして選んだ。
4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	私が滞在した Chatham という寮はほとんどのバスが停まり、一番明治の学生が多かったです。また、近くにあるアウトレットまでも徒歩で行ける距離なので便利でした。他国の人と暮らすのであれば、4人~6人が丁度いいと思います。
現地情報	
1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?	<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	大学の先生が2人ついてくれ、プログラムについての問題や、大学の授業に関連のある問題の場合は、その人達に相談し、ディズニーで起こった問題の場合はマネージャーに相談しました。
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	近くの大使館からのメールや大学の先生から情報を受け取っていましたが、ディズニーのある Orlando は治安が良い方なので、ロッカーに鍵をするなどの基本的な防犯対策のみ行っていました。犯罪に巻き込まれたことはありません。
4)パソコン, 携帯電話, インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	大学のwifiはとても安定していました。ディズニーでは、最初の3カ月ほどはwifiがなかったので自分で購入したものを使用していましたが、途中で全寮にwifiが導入されそちらを使用するよう指示されました。導入したばかりだからか、微弱の日があったり突然繋がらなくなったりと不安定でした。
5)現地での資金調達はどうに行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	支給されたデビットカードに振り込まれるインターンシップでの給料と、Uber などデビットカードが使えない場合のみ日本のクレジットカードを使用していました。
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。	ある程度の日本食・日焼け止め・正装。
7)授業料の支払方法, 支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った, 現地で開設した銀行のチェックで支払った, 渡航前に留学先大学から指示があった, 渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)	自分で指定したクレジットカード。
卒業後の進路について	
留学を通して生じた, 今後の進路についての考えについて教えてください。	具体的には決まっていますが、接客業を考えています。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 14 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Intercultural Communication	留学関係科目
科目設置学部・研究科	なし
履修期間	1 週間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義・ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	90 分が 14 回
担当教授	不明
授業内容	文化とは何か、文化の違いによる意思伝達の違いについて。
試験・課題など	課題は A4 用紙 1 枚ほどのレポートのみです。2 回ほど小テストがありました。
感想を自由記入	アメリカと日本の文化の違いを比較するためにアメリカ人の学生にインタビューをする機会もあったので面白かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Applied Intercultural communication	留学関係科目
科目設置学部・研究科	なし
履修期間	1 週間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	120 分が月 1 回
担当教授	Robert Hughes/ Kim Kaiser
授業内容	異文化間コミュニケーションについて。仕事での経験の振り返り。
試験・課題など	週 1 回レポート提出
感想を自由記入	授業での内容に加えて仕事での経験を踏まえた上でレポートを書くので、自分が経験したことと学んでいることがどのように関連しているのか把握しやすかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Interculturl Communication Practicum	インターンシップ
科目設置学部・研究科	なし
履修期間	5 カ月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	インターンシップ(チュートリアル, 講義形式等)

授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	なし
授業内容	ディズニーでの仕事。
試験・課題など	なし
感想を自由記入	貴重な経験が出来たと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Corporate Social Responsibility	インターンシップ
科目設置学部・研究科	なし
履修期間	5か月間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	インターンシップ(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	120分が月1回
担当教授	Robert Hughes/ Kim Kaiser
授業内容	月1回の授業で、仕事の経験やディズニーのコンセプトも踏まえて異文化交流について考える。
試験・課題など	週1回のレポート提出。
感想を自由記入	課題が難しかったです。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2015年 1月～3月	
4月～7月	語学試験の勉強
8月～9月	TOEFL
10月～12月	TOEFL・出願・1次面接
2016年 1月～3月	期末試験・2次面接対策・2次面接
4月～7月	留学準備・明治大学の期末試験
8月～9月	大学にて授業・ディズニーでのインターンシップ開始・トレーニング
10月～12月	ジョブチェンジ・ORLANDO JAPAN FESTIVAL にてよさこいの発表・45周年記念パーティ・終了式
2017年 1月～3月	旅行
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	元々海外に興味があり、日本以外の国に旅行よりもっと長い期間滞在することで、異なる文化や考え方を知りたいと思っていたからです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	語学力の中でもリスニングを特にやるべきだと思います。ゲストからの質問に答える時も、指示を受ける時も、同僚と会話する時も、聞き取れなければ何も理解できず、自分から話すことが困難になるからです。また、語彙をもっと増やしておくべきだったなと思います。
この留学先を選んだ理由	将来接客業に就きたいと思っており、言葉が分からない相手に対し、英語での接客ができるようになりたかったのと、ディズニーという世界中からゲストが来る場で、どの国の人にも通用するようなホスピタリティを学びたいと思ったからです。
大学・学生の雰囲気	フロリダ州立大学はとても広かったです。しかし、休み中だったせいかあまり学生はいませんでした。ディズニーの職場は皆とても優しく、気軽に話しかけてくれる人が多かったです。
寮の雰囲気	寮では月に何度か参加自由の様々なイベントがありました。見た目は割と綺麗で住みやすかったです。
交友関係	初めはネイティブ同士の会話についていけず黙っていることが多かったのですが、同じアジア系の中国人や韓国人の同僚と友達になれたことがきっかけで、他の同僚ともたくさん話せるようになり、休日に一緒に遊びに行ったりと楽しく過ごせました。
困ったこと、大変だったこと	話すスピードが速いうえに声が小さいトレーナーがいたこと、仕事でラジオやインカムを使わなければならなかったこと、ゲストからどうにもできない怒りをぶつけられたことです。
学習内容・勉強について	インターシップなのでメインは仕事でした。トレーニング中はメモを取り、トレーニングが終わった後も答えられなかった質問や、分からなかった単語、同僚が接客に使っているフレーズなどをメモして、帰宅後にノートにまとめていました。
課題・試験について	課題は週1回のレポートのため、そんなに重くはないですが、締め切りが連勤の最終日だと書くのが大変でした。

大学外の活動について	休日はパークで遊んだり、アウトレットで買い物をしたりしていました。
留学を志す人へ	留学中は必ず失敗するし、できなくて焦ることもあると思いますが、できなかったことと向き合えば必ず克服できます。また、自分で英語を使う機会を作らないと、日本にいたときと対して変わらず、留学に行った意味がなくなると思います。諦めずに頑張ってください。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	仕事	仕事	家事	仕事	買い物	仕事	仕事
午後	仕事	仕事	友達と遊ぶ	仕事	遊ぶ	仕事	仕事
夕刻	仕事	仕事	友達と遊ぶ	仕事	遊ぶ	仕事	仕事
夜	仕事	仕事	課題	仕事	課題	仕事	仕事